

その時、あなたは

食の未来も選んでいます。



日々のお買い物や食事は子どもたちの食の未来につながっています。食料の約6割を海外に頼る日本。いざという時に食料に困らないためにはどうすればいいのでしょうか。それには・・・



JAグループサポーター 林修

私たちの国で

消費する食べものは、



できるだけこの国で生産する

**国消国産**を進めていくことが大事です。そのために私たちが普段からできることは、「国産を選んで食べる」こと。それは、子どもたち世代の「食の未来を選ぶこと」なのです。

地産地消は、あなたにも、

地域にもいいこといっぱい。



地域で生産したものを地域で消費するのが「地産地消」。その積み重ねが「国消国産」になります。

私たちの国で消費する食べものは、できるだけこの国で生産する

**国消国産**

食卓にいいこと

地域でとれたものだから新鮮で美味しい。

地域にいいこと

地域の農業と経済を元気にします。



子どもたちにいいこと

環境にいいこと

地域の食・農業への愛着や理解が深まります。

輸送で出るCO<sub>2</sub>の排出を抑え環境に優しい。

- 地域でとれたものを食べる
- JA直売所で買う
- 売り場で国産を選ぶ
- 外食の時に国産食材を使っているお店を選ぶ

それが「国消国産」を進めるために私たちができること。「地産地消」と「国消国産」が、日本の食と農業の持続につながっていきます。



耕そう、大地と地域の未来。JAグループ